

専門職に聞いてみた！保健所業務のご紹介！保健師編

**保健師は、看護師の資格を持ち、
公衆衛生学を学んだ、地域の健康を守る専門職です。**

現代の人々が抱える健康問題は、生活習慣病、児童虐待、高齢者や障害者の孤立、自殺対策を含むあらゆる年代のメンタルヘルス、新興感染症、自然災害、健康格差など多様で複雑です。

保健師は、これらの健康問題に対応するため、個人や家族、地域全体に働きかけて支援する公衆衛生（地域保健）の専門家です。

地域や住民の方の健康課題解決に向けての取り組みと保健師の役割を右図に示しました！



保健所にいる保健師の主な仕事を紹介します！

① 保健サービスの提供

○健康相談、訪問指導、健康教育などに加え、以下の専門的な支援を行います。

精神保健

- ・心の健康
- ・依存症
- ・思春期、青年期のひきこもりなど

難病対策

- ・医療処置や在宅サービスの導入等、専門的な調整を必要とする神経難病等

母子保健

- ・重症心身障害児、医療的ケア児等の療養相談

感染症

- ・感染症予防
- ・エイズ対策
- ・結核対策

災害対策

- ・平時からの準備・訓練
- ・避難行動要支援者への対応
- ・市の災害保健活動への支援

② 地域の健康課題の把握

地域診断※をして、どんな健康問題があるかを調べます。

市町村や医療機関といった関係機関と地域の健康課題を共有します。

③ 関係機関との連携・調整

市町村や医療・福祉・教育機関と協力してネットワークを作り、地域や住民の方の課題解決に向けて取り組みます。連携会議等を開いて、地域全体で健康づくりを進めます。

④ 研修の企画・実施

市町村職員や医療・福祉関係者向けに研修を行います。

⑤ 活動の評価

実施した保健活動の効果を検証し、保健事業等に反映します。

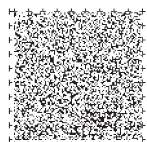
⑥ 計画の立案及び施策化

- ・地域の健康課題に対して、目標や活動内容を決めて、各種保健医療福祉計画を作ります。
- ・企画、立案、予算の確保を行い、保健活動の実施体制を整えます。

※地域診断とは、地域を対象として様々な情報や活動を通じて地域特性や現状、強みを把握し、地域のニーズや課題を明らかにしていくプロセスです。

**多摩立川保健所でも、保健師が関係機関と連携しながら
様々な健康相談をお受けしています。ぜひお気軽にご連絡ください。**

【この記事に関する問合せ先】保健対策課地域保健担当



2025年11月発行 登録番号(7)4
編集・発行 東京都多摩立川保健所 市町村連携課 企画調整担当
東京都立川市柴崎町2-21-19 ☎042-524-5171(代表)
印刷 株式会社モモデザイン
東京都杉並区今川3-20-10

東京都



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。